

共同研究【適応型】
気候変動による暑熱・健康等への
影響に関する研究
— 令和7年度 実施状況報告 —

宮城県気候変動適応センター
(宮城県保健環境センター)

報告内容

令和7年度の取組

◆ 調査研究

熱中症予防啓発に向けた宮城県内の暑熱に関するデータの活用

◆ 普及啓発

来館、施設見学対応時やイベントにおけるブース出展の機会を活用した体感調査

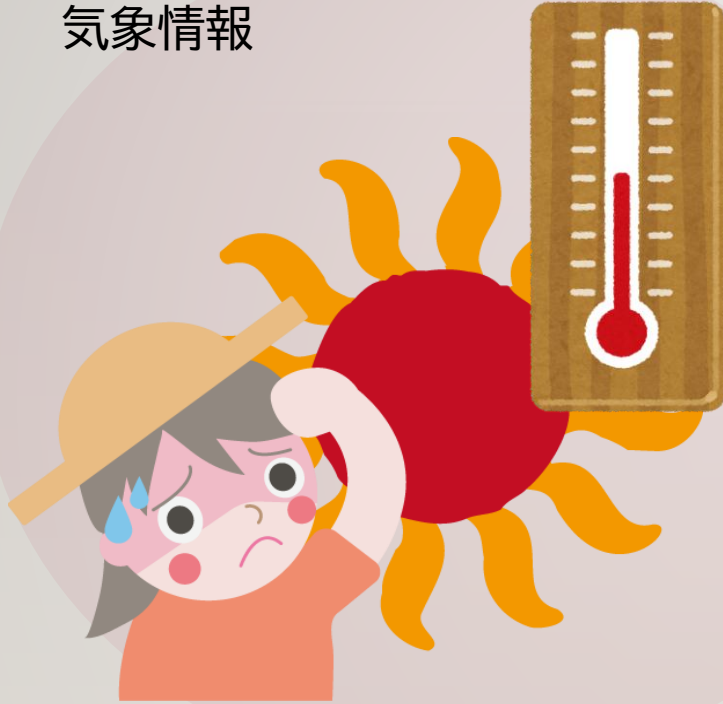
【調査研究】

熱中症予防啓発に向けた
宮城県内の暑熱に関するデータの活用

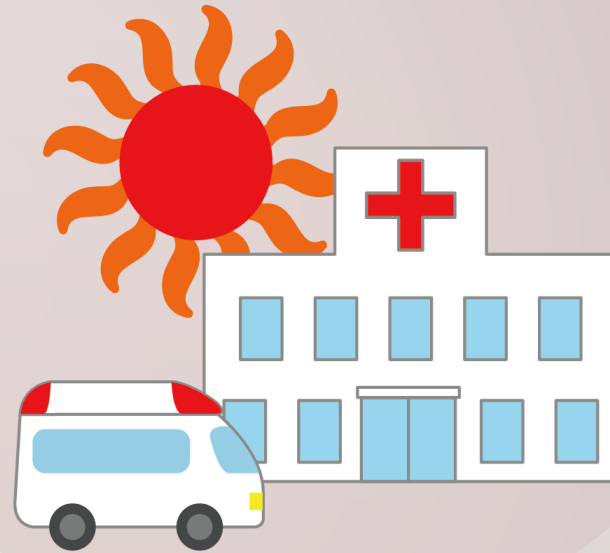


1 目的

気象情報



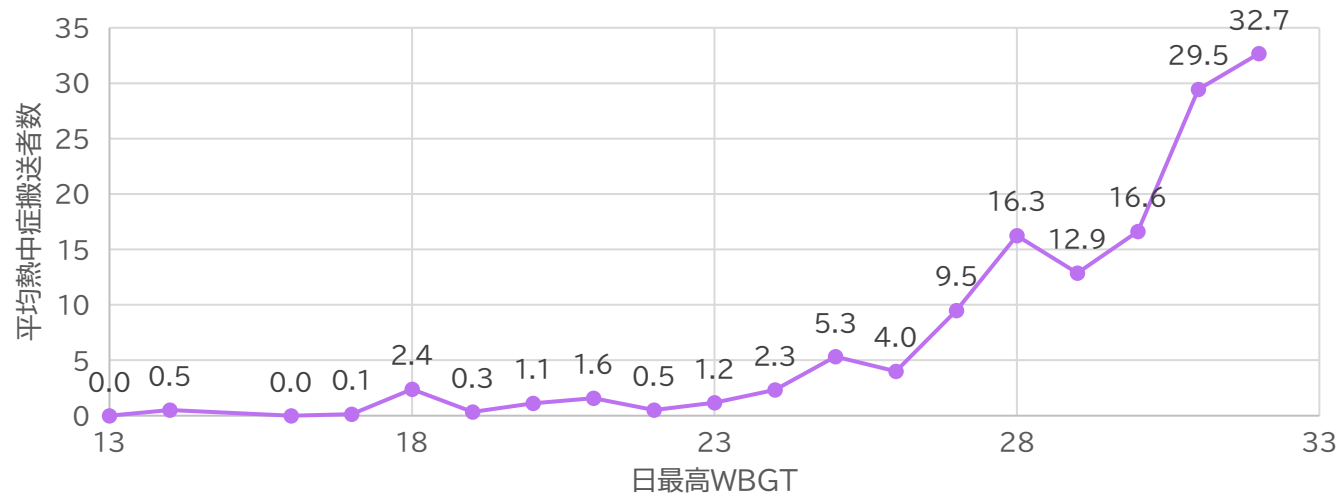
健康影響情報



公表されている暑熱に関する気温等の気象情報と熱中症救急搬送者数の健康影響情報を組み合わせたデータの整理・分析

1 目的

熱中症リスクの可視化

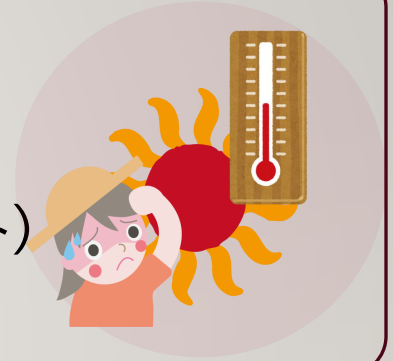


効果的な熱中症予防啓発に活かす

2 方法

気象情報

- ◆ 過去の気象データ検索（気象庁）
仙台における平均気温・日最高気温
- ◆ 暑さ指数(WBGT)の実況と予測（環境省 熱中症予防情報サイト）
仙台における暑さ指数の実測値・実況推定値

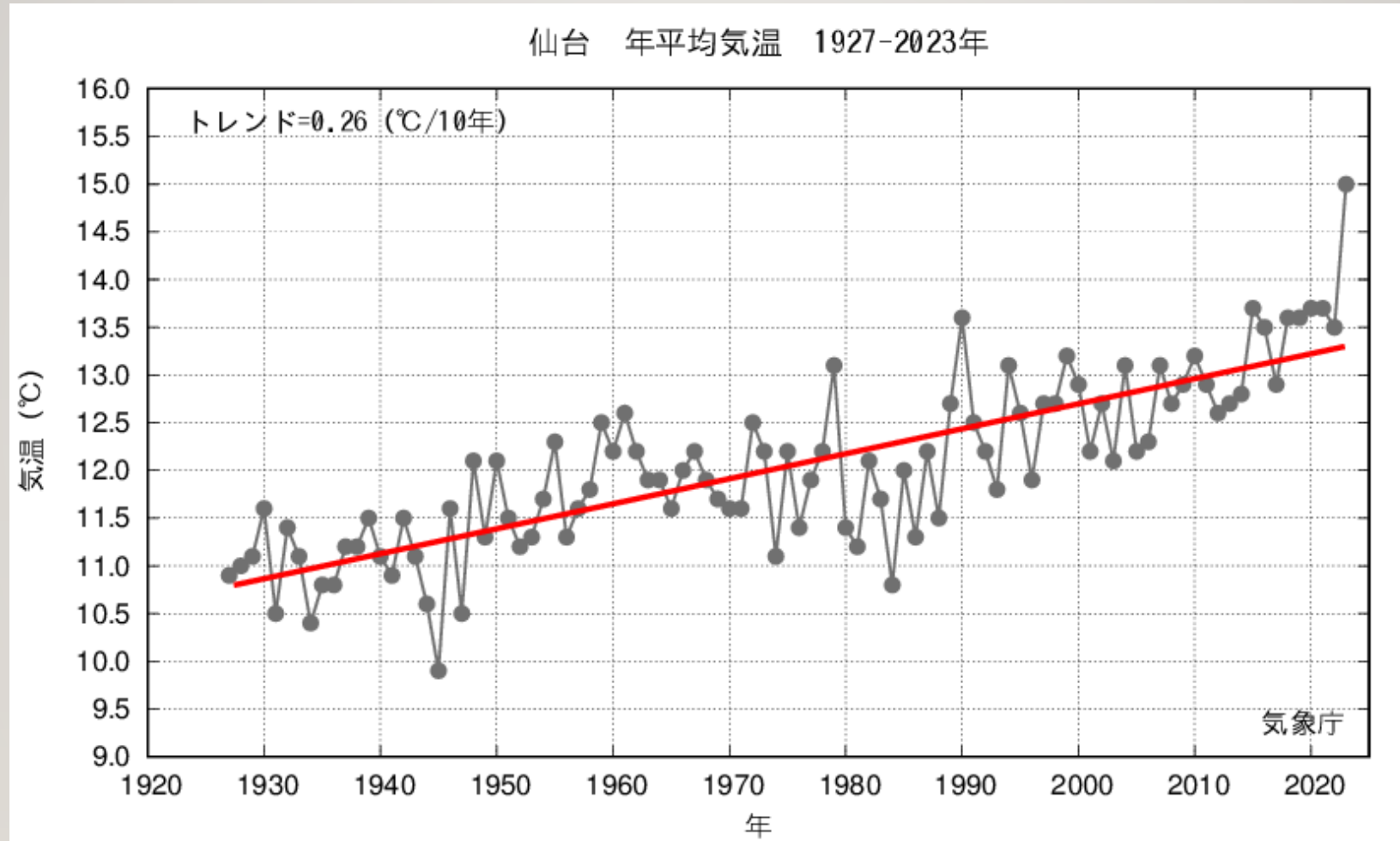


健康影響情報

- ◆ 熱中症救急搬送者数（宮城県消防課）
宮城県における年齢区分、発生場所ごとの日ごとのデータ



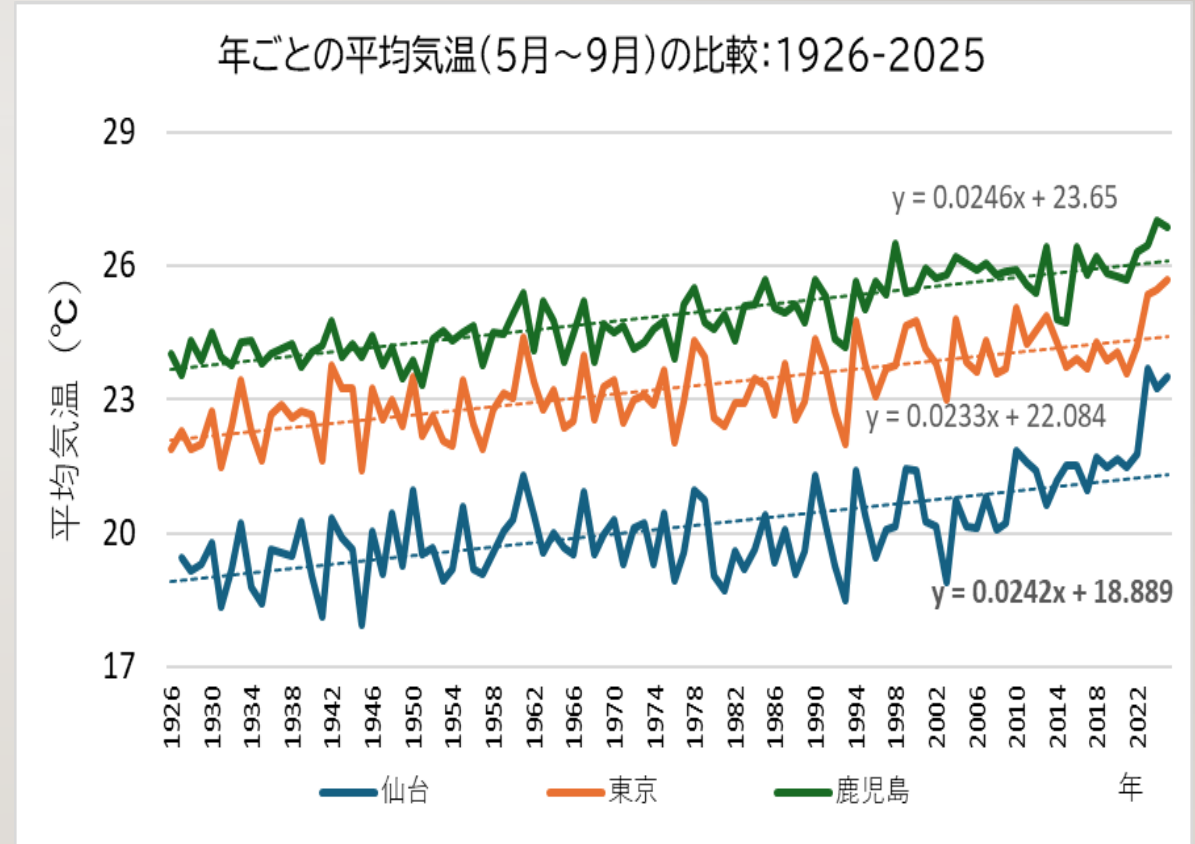
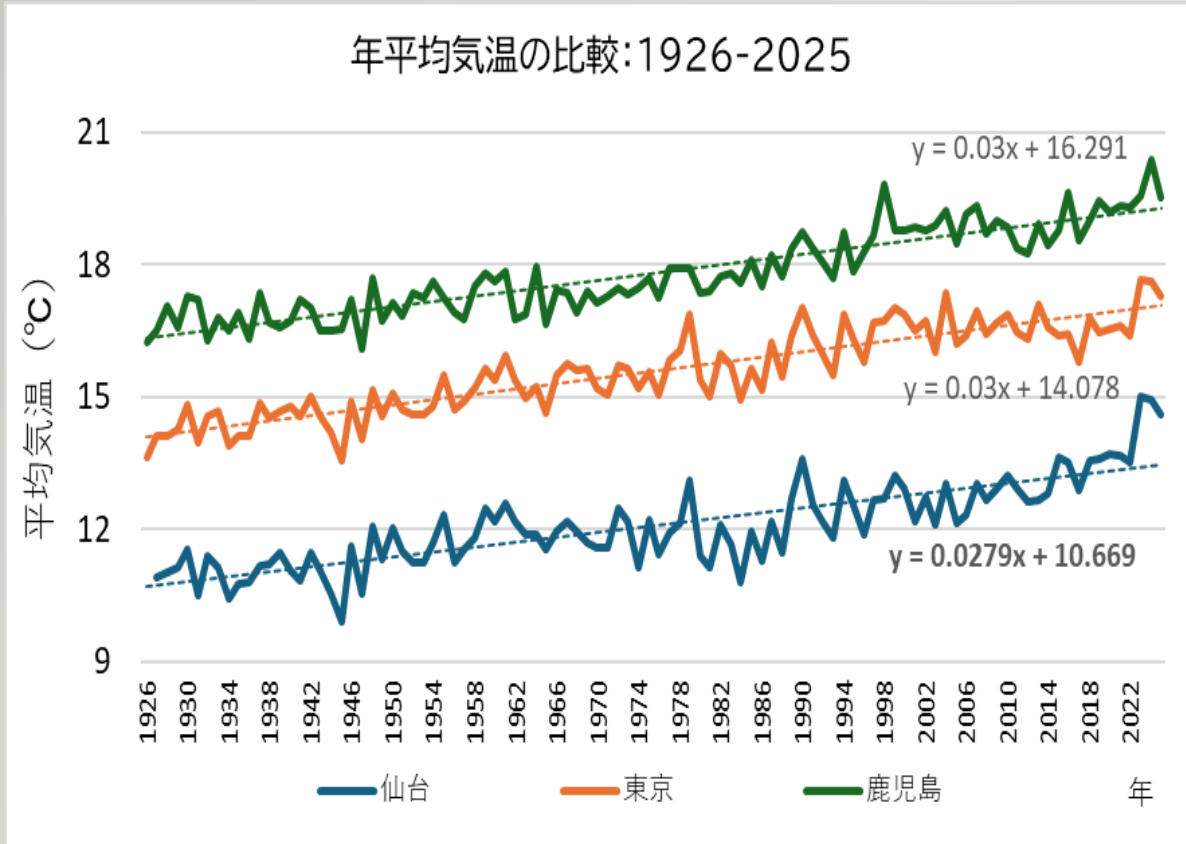
3 結果 (1)仙台の気温の推移



出典: 国立環境研究所による気象庁提供「過去の気象データ」の解析結果をもとに作成

1927年から2023年までの平均気温は年々上昇、10年で0.26°Cの上昇トレンド

気温の推移 他の都市との比較:①100年間での比較

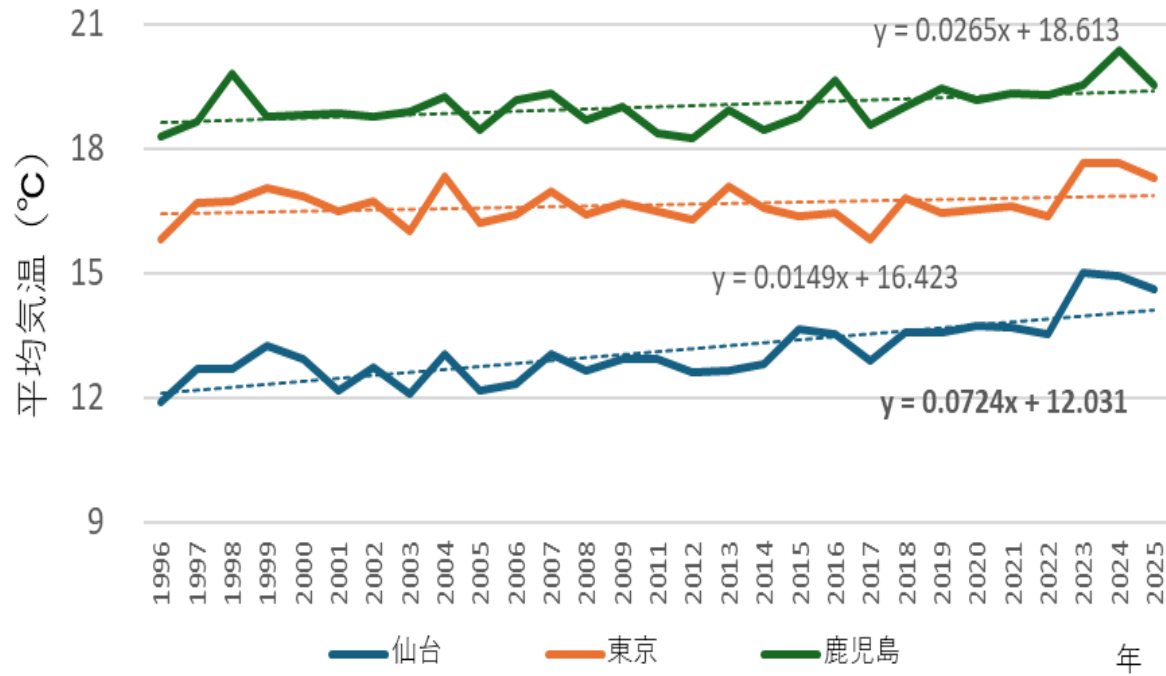


出典: 気象庁提供「過去の気象データ」の解析結果をもとに作成

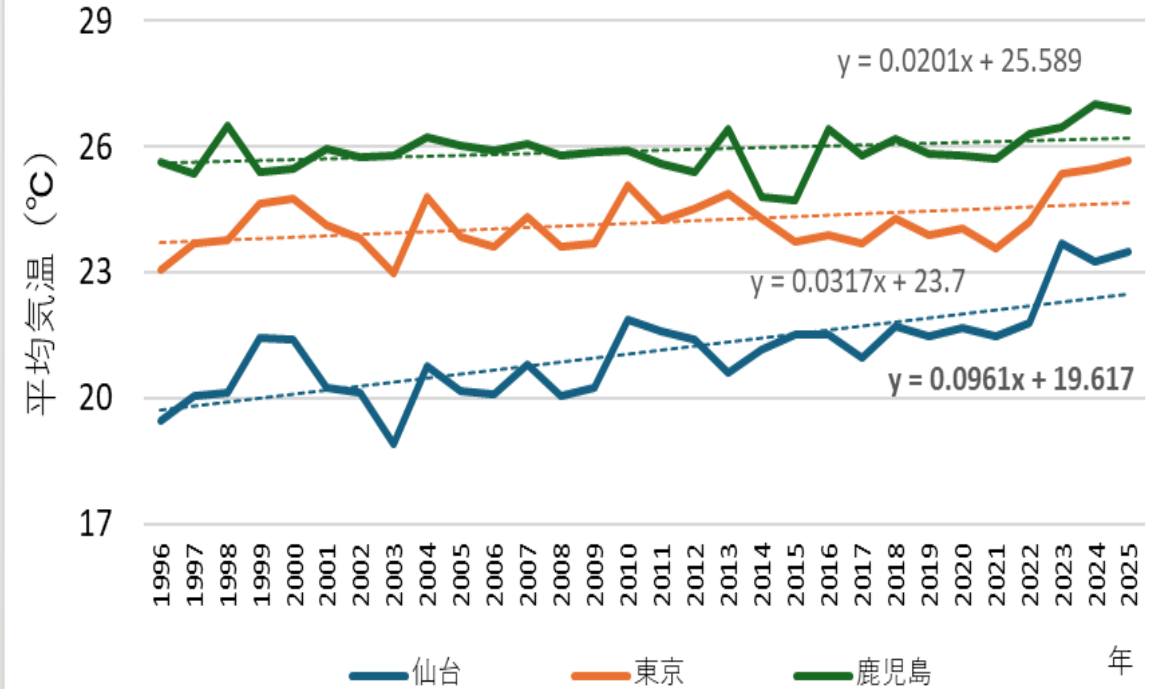
1926年から2025年までの100年間では、年平均気温、年ごとの5月~9月の期間の平均気温の上昇傾向とその傾きにはあまり大きな差はみられなかった

気温の推移 他の都市との比較:②直近30年間での比較

年平均気温の比較:1996-2025



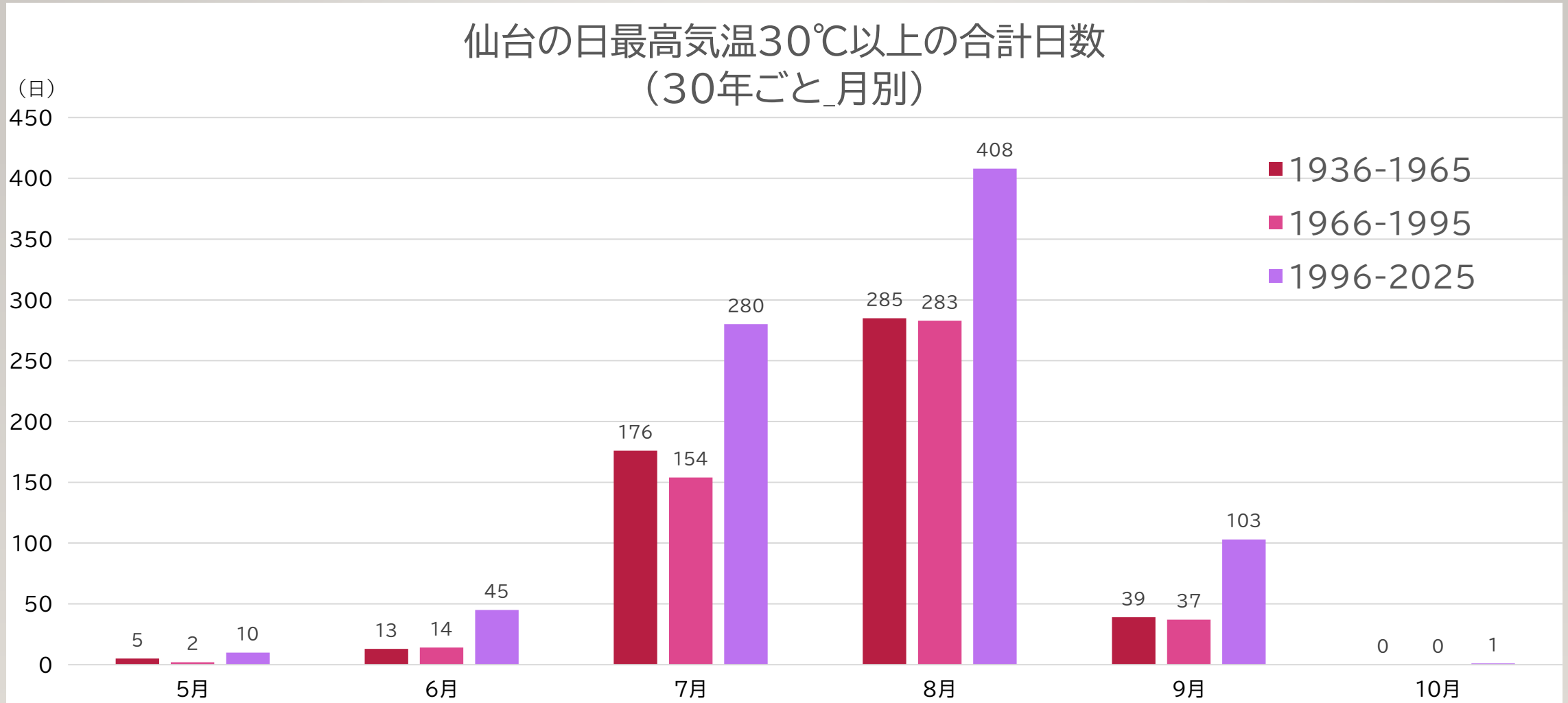
年ごとの平均気温(5月~9月)の比較:1996-2025



出典: 気象庁提供「過去の気象データ」の解析結果をもとに作成

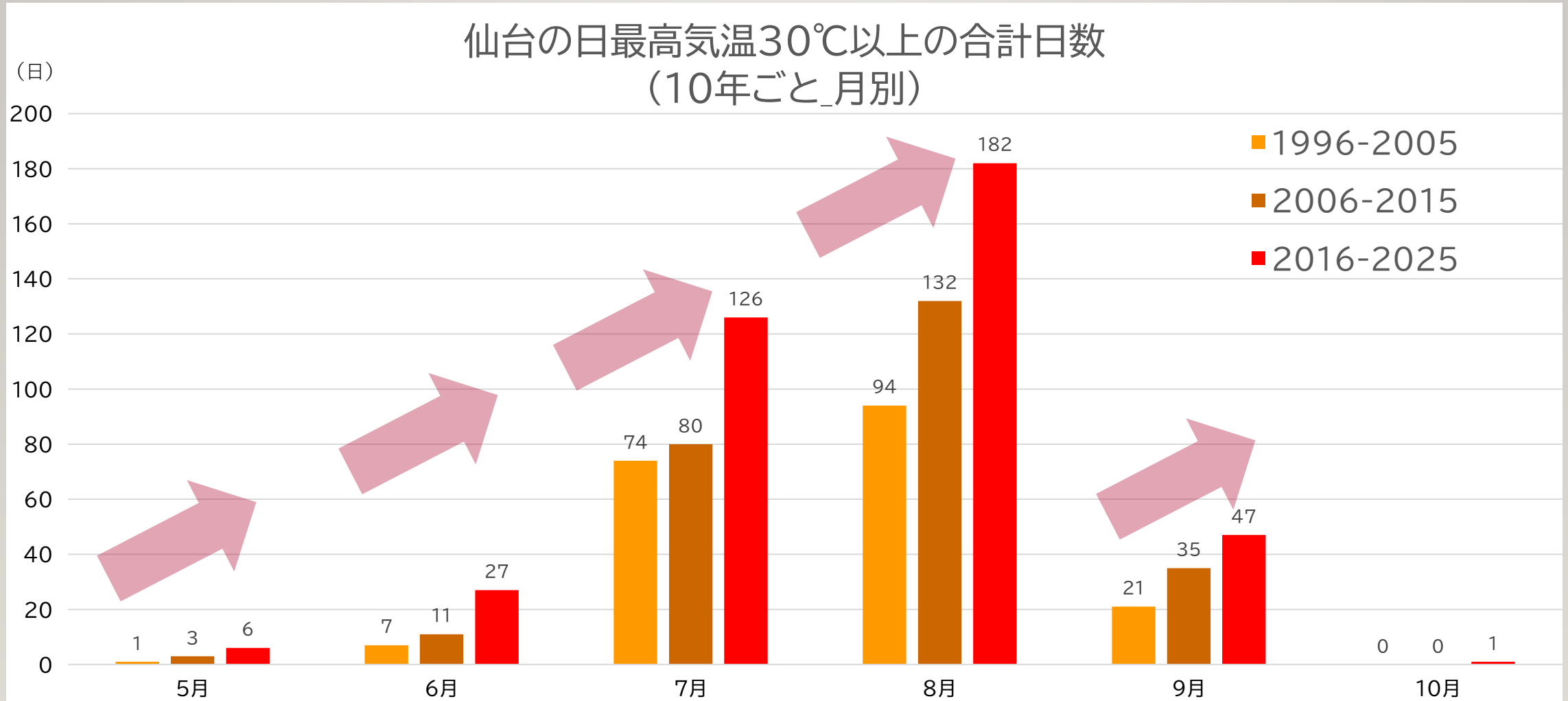
一方、1996年から2025年までの30年間:年平均気温、年ごとの5月~9月の平均気温の上昇の傾きは、東北地方の仙台が関東や九州地域に比べて大きい

仙台の気温の推移 : 30年ごとの日最高気温比較



直近30年の合計日数が大幅に増加

仙台の気温の推移 : 10年ごとの日最高気温比較



早い時期から真夏日が増加

日常生活に関する指針

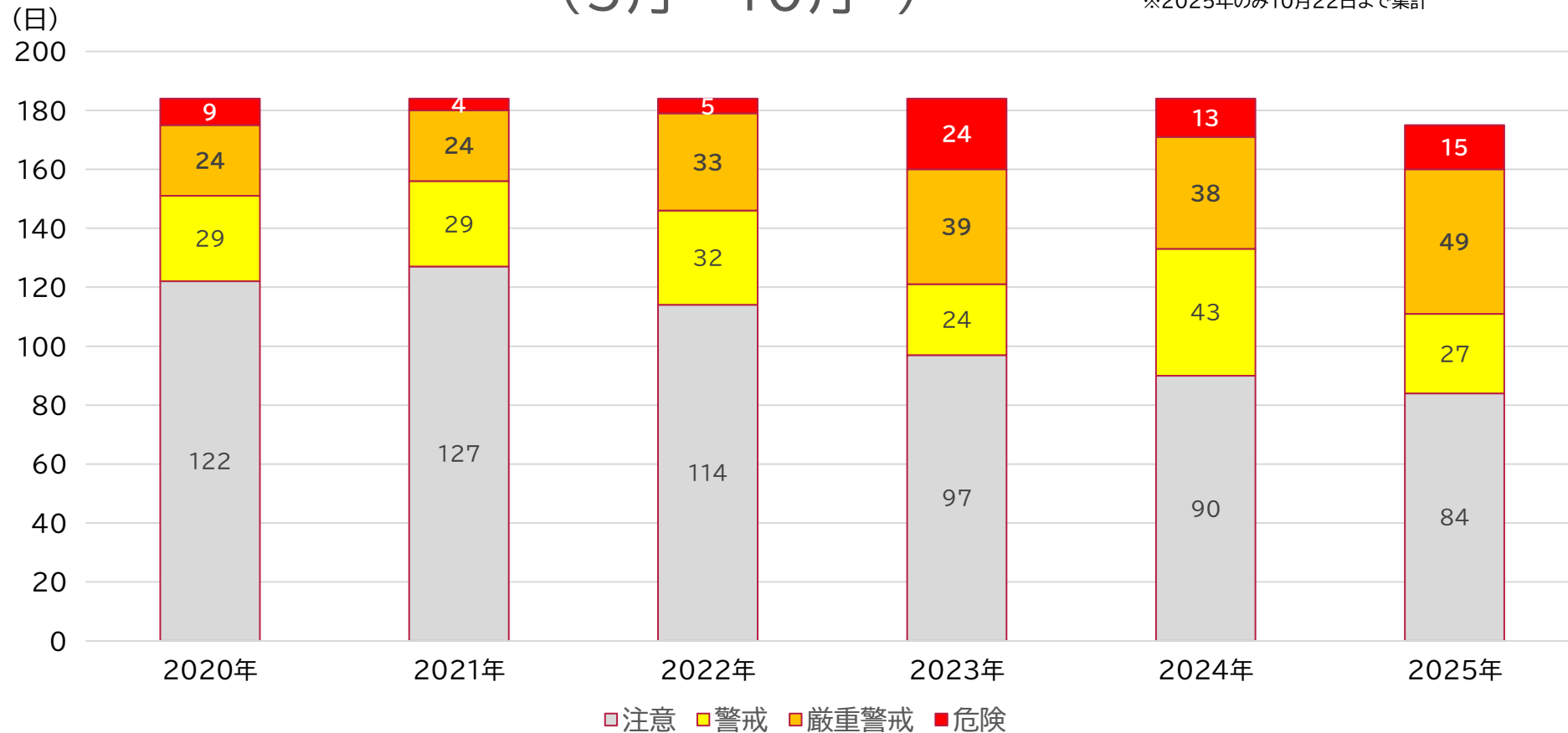
WBGTによる 温度基準域	注意すべき 生活活動の目安	注意事項
危険 (31℃以上)	すべての生活活動で おこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性 が大きい。 外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
嚴重警戒 (28℃以上31℃未満)		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇 に注意する。
警戒 (25℃以上28℃未満)	中等度以上の生活 活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に 休息を取り入れる。
注意 (25℃未満)	強い生活活動で おこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働 時には発生する危険性がある。

日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針Ver.4」(2022)

3 結果 (2)仙台におけるWBGTの推移

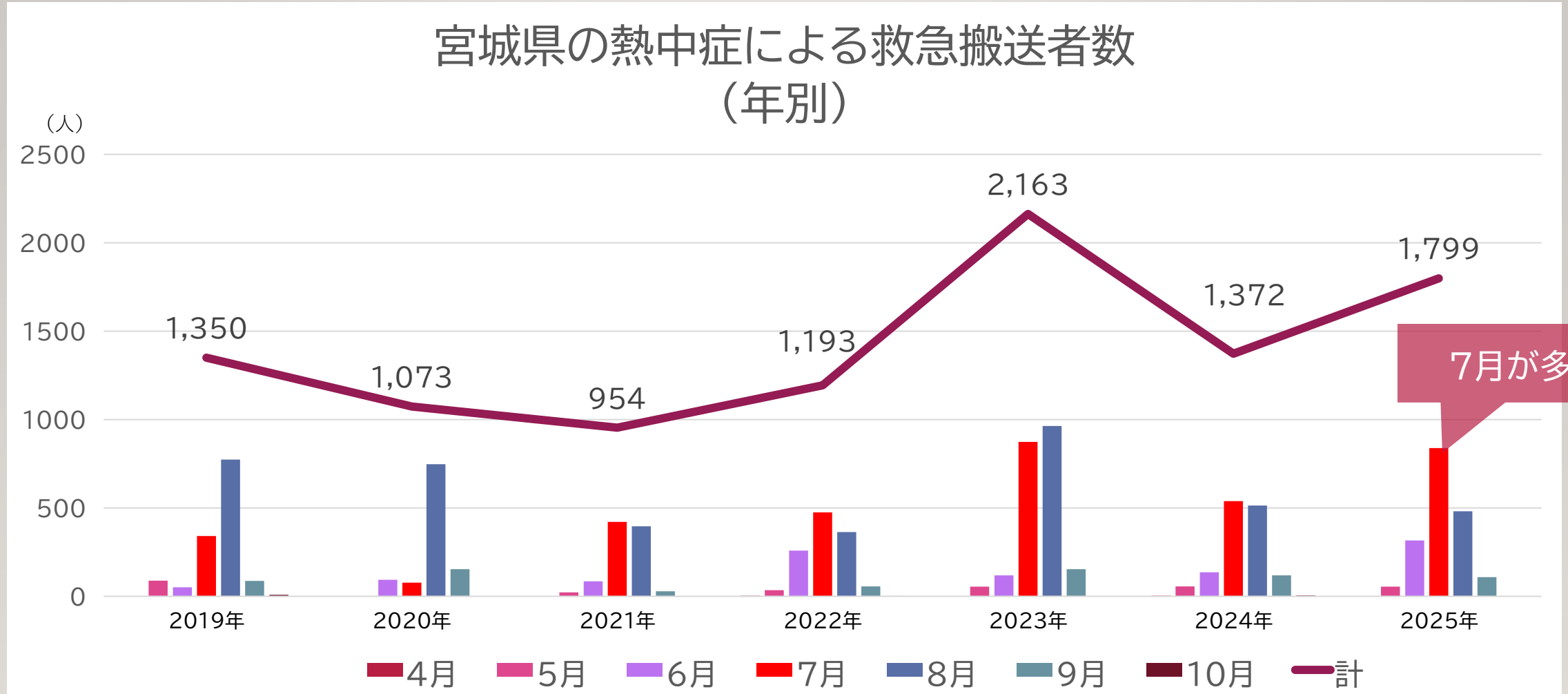
仙台における日最高WBGTの温度基準域別日数
(5月～10月※)

※2025年のみ10月22日まで集計



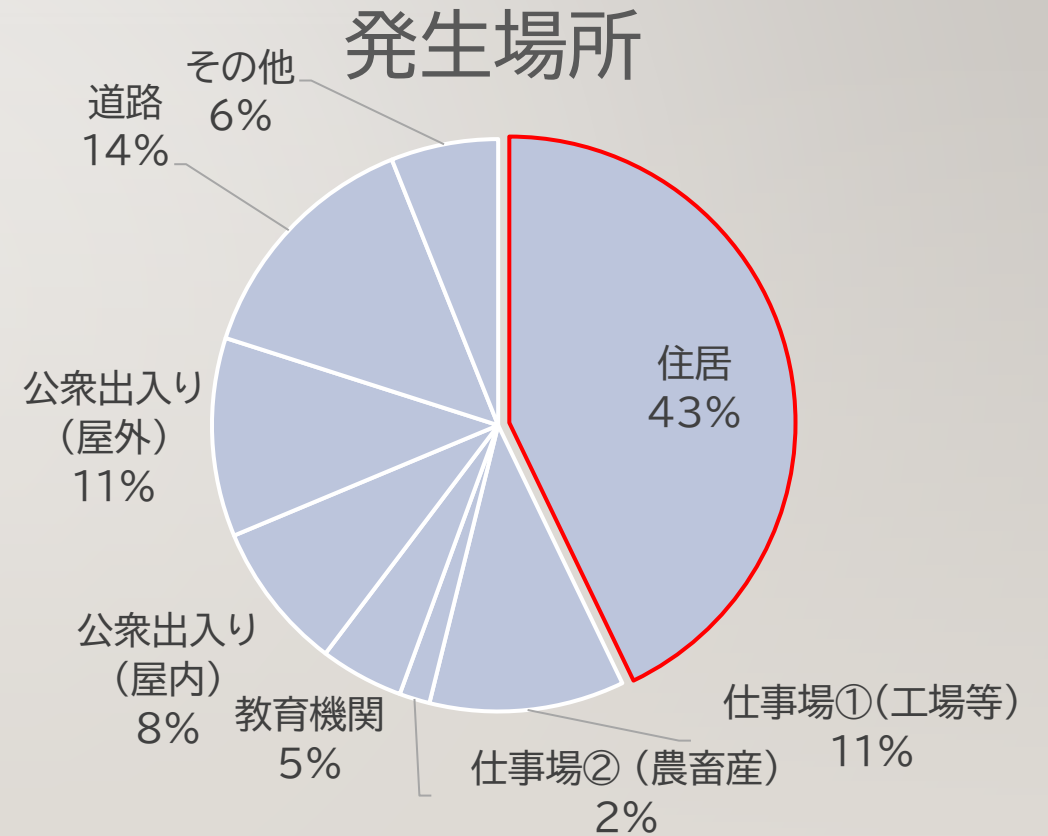
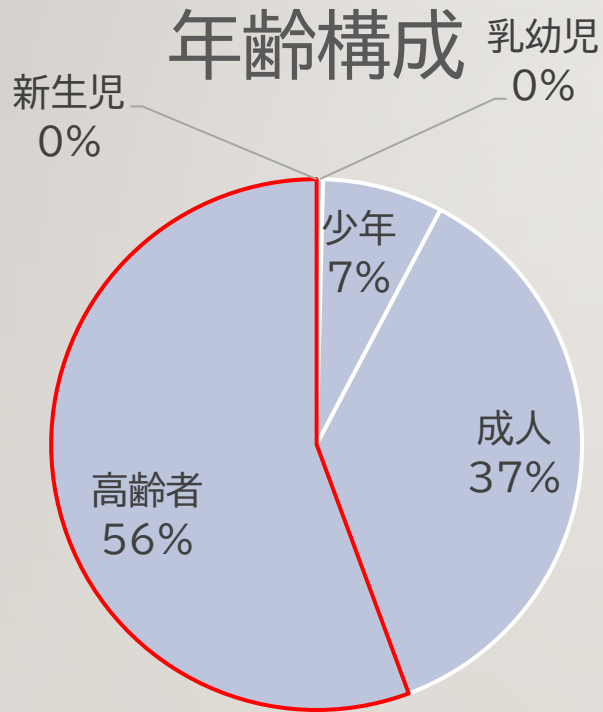
年々危険度が高いランクの割合が増加、2023年は「危険」の割合が多かった

3 結果_(3)宮城県における熱中症による救急搬送者数の推移



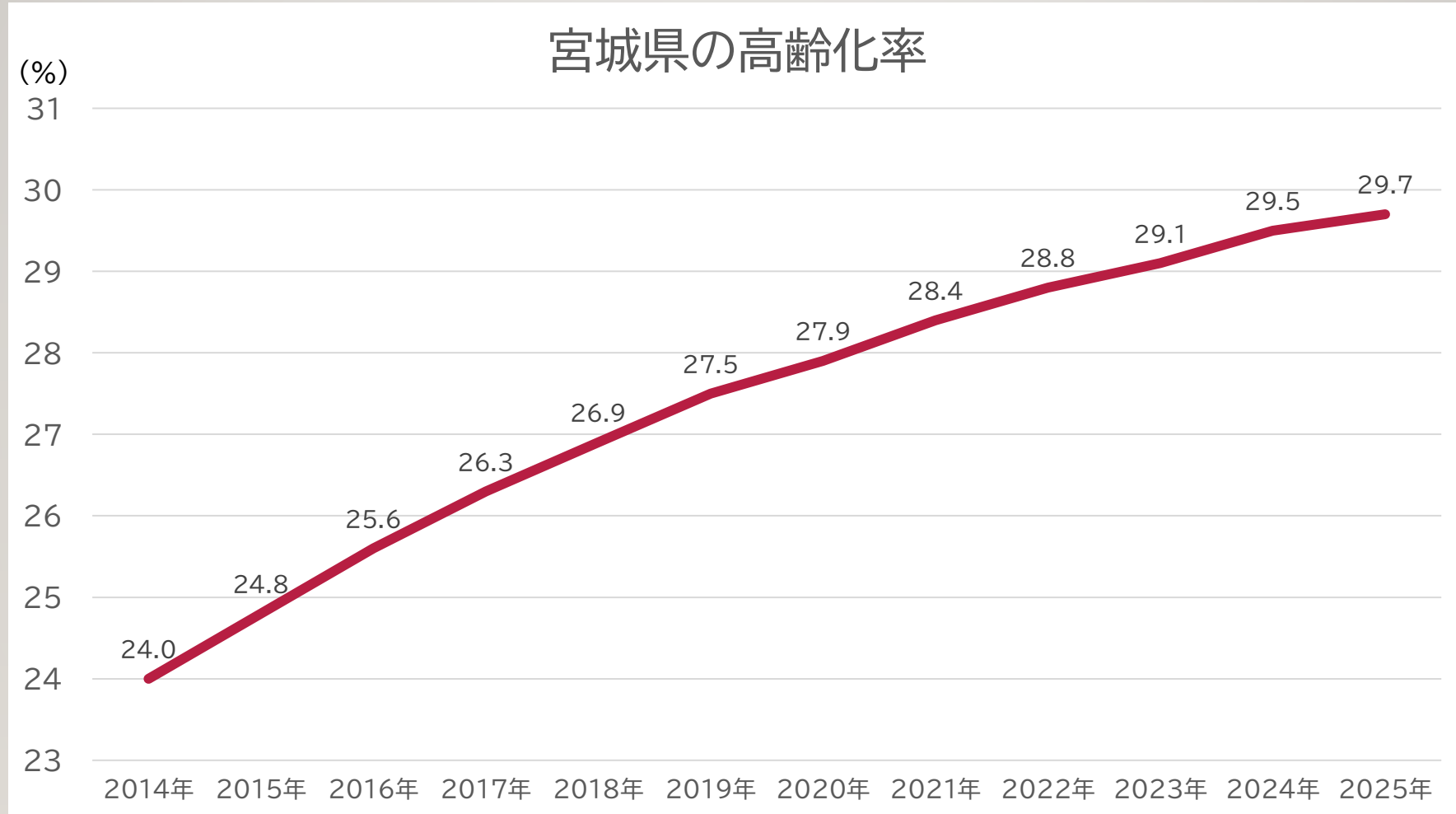
6、7月から搬送者数が増加傾向

宮城県における熱中症による救急搬送者数(2025年)



在宅時の、高齢者の熱中症リスクが高い

宮城県の高齢化率の推移

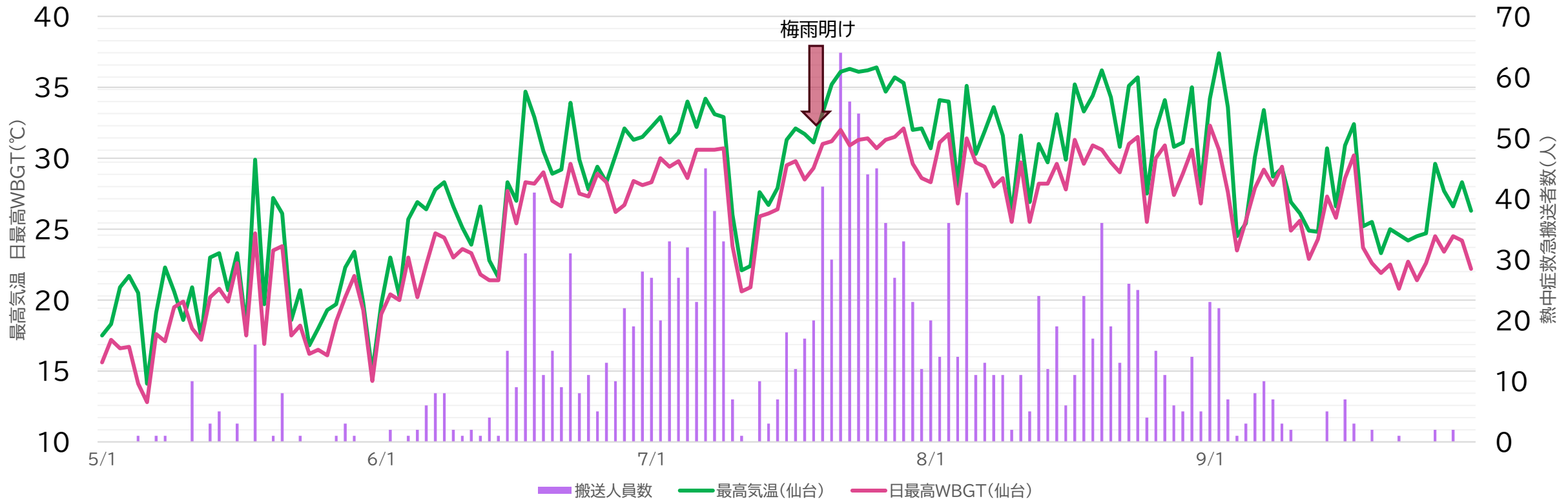


出典:高齢者人口調査結果(令和6年) 宮城県長寿社会政策課

高齢化が進行する中、在宅高齢者に対する熱中症対策の重要性はさらに高まる

3 結果 (4)熱中症救急搬送者数と日最高気温・日最高WBGTとの関係

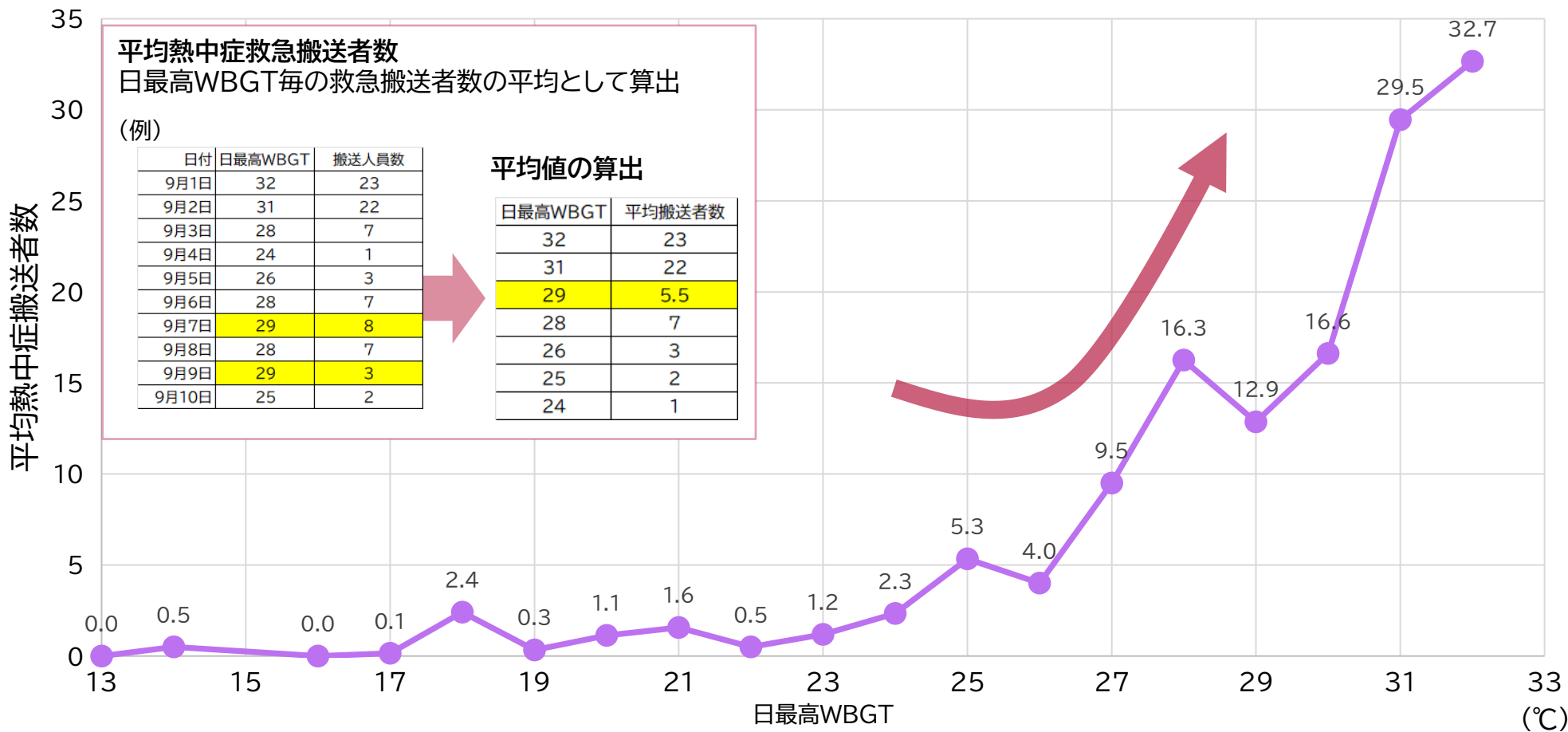
宮城県内の熱中症による救急搬送者数と仙台における最高気温・日最高WBGTの推移
(2025年)



WBGT上昇時に搬送者数も増加、搬送者数には①7月の梅雨明け前、
②梅雨明け後、③お盆明けの大きく3つの山がみられた

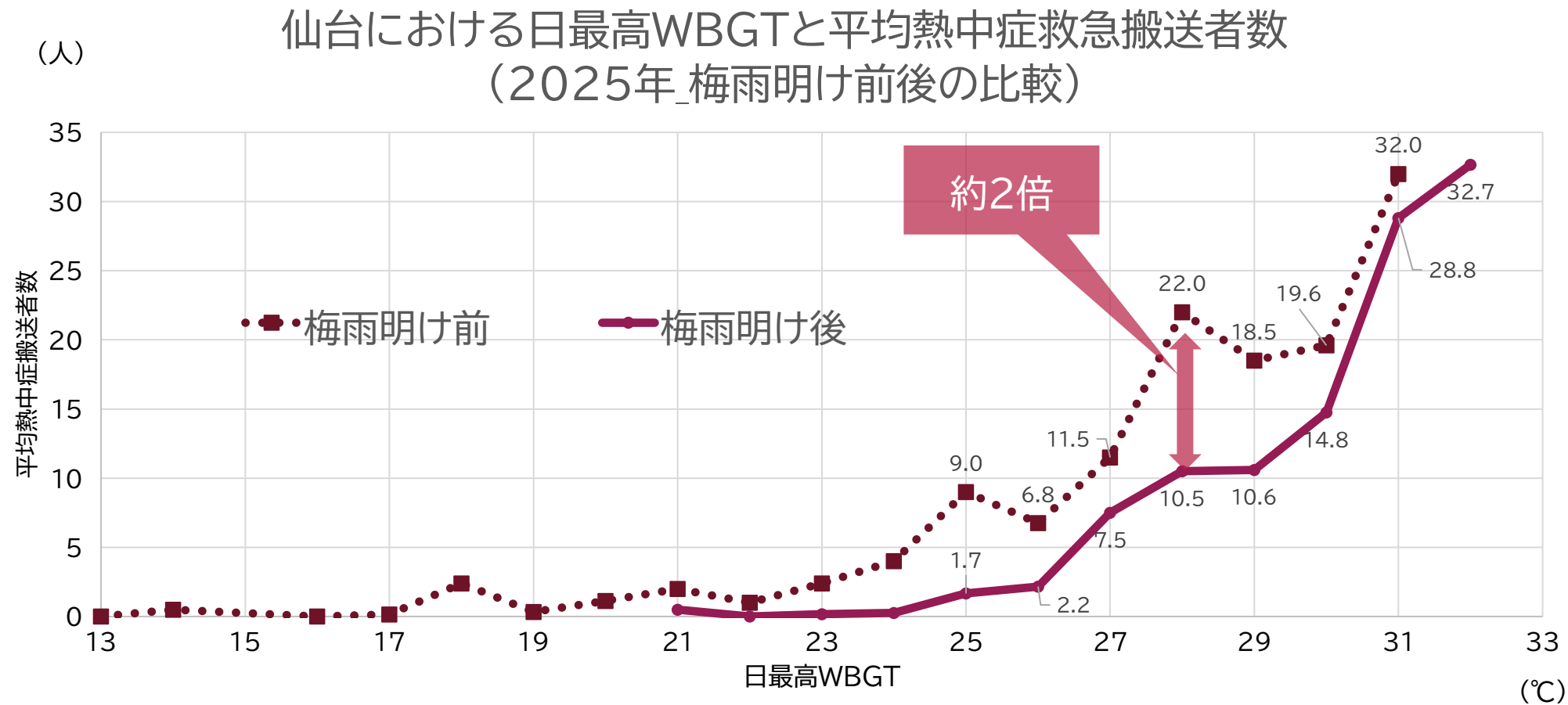
日最高WBGT毎の平均熱中症救急搬送者数

(人) 仙台の日最高WBGTにおける平均熱中症救急搬送者数(2025年5月~9月)



日最高WBGTが25°C付近から搬送者数が増加

梅雨明け前後の比較



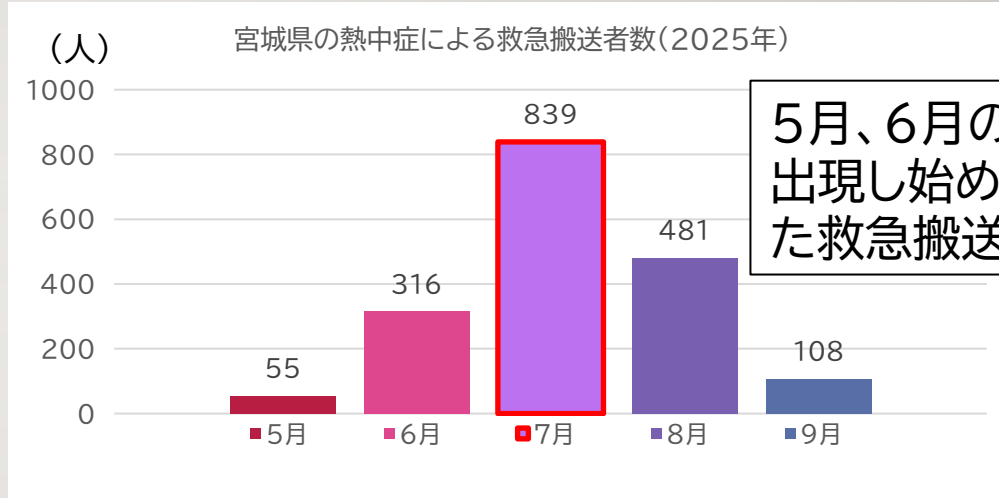
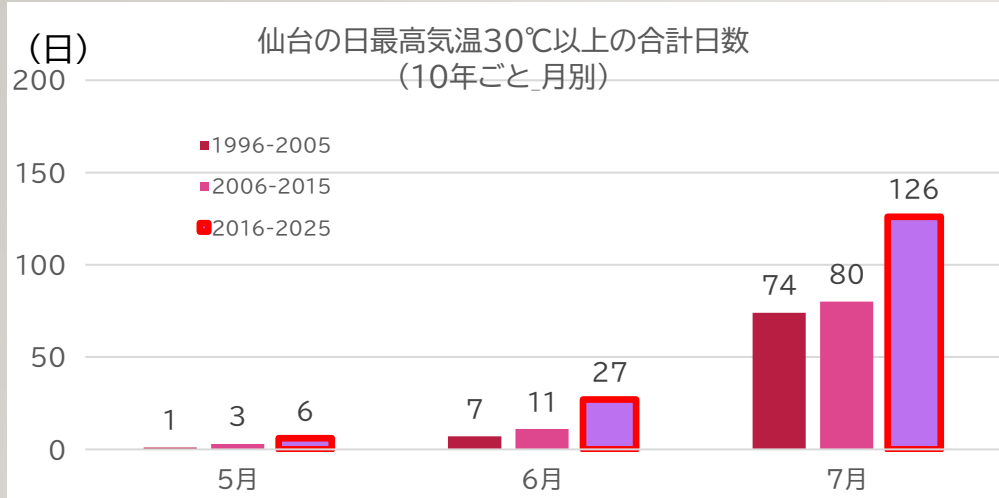
梅雨明け後に比べ、梅雨明け前の搬送者数が増加が顕著

4 まとめ



熱中症：日常生活の中で発生
在宅時、高齢者の熱中症リスクが高い

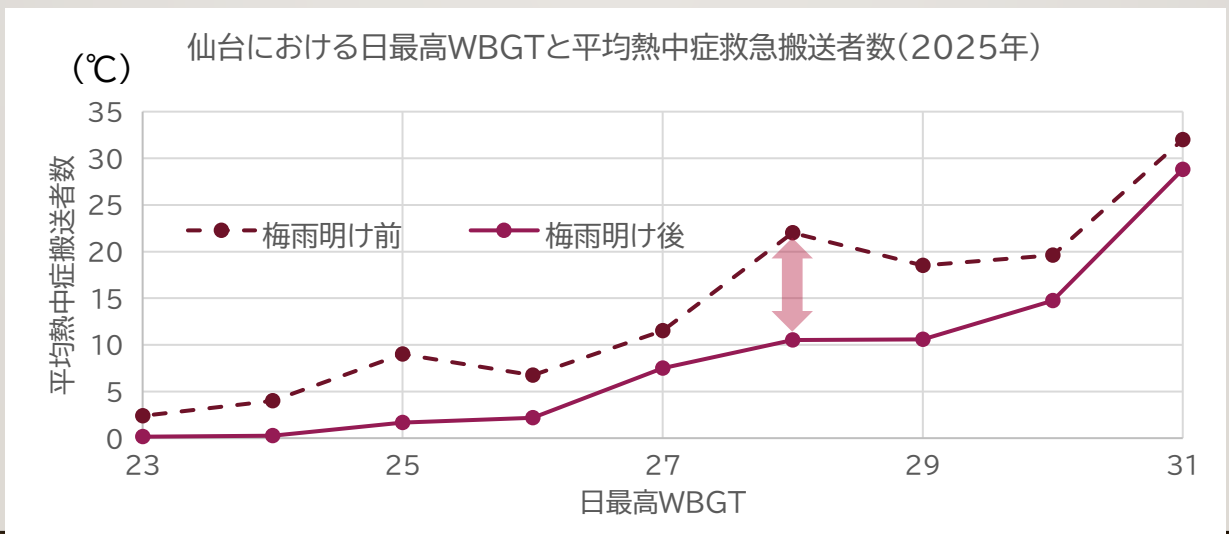
4 まとめ



5月、6月の真夏日出現し始めに合わせた救急搬送者数

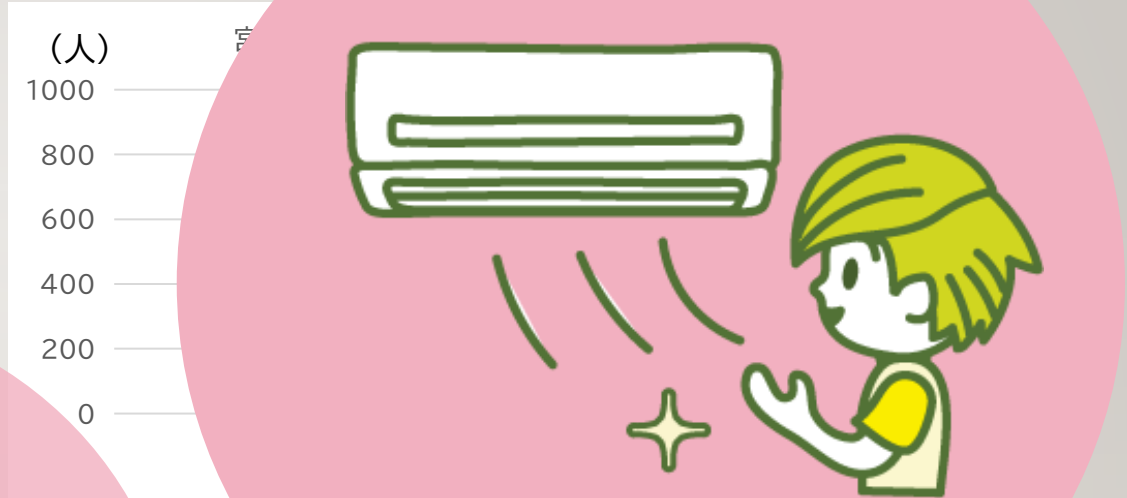
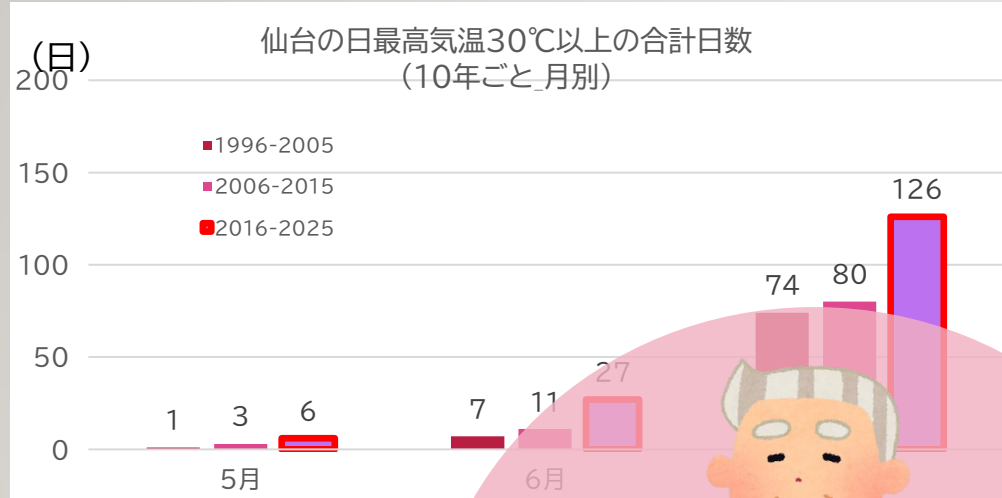
高温となる時期の年々早まり

真夏日の出現日数の大幅な増加

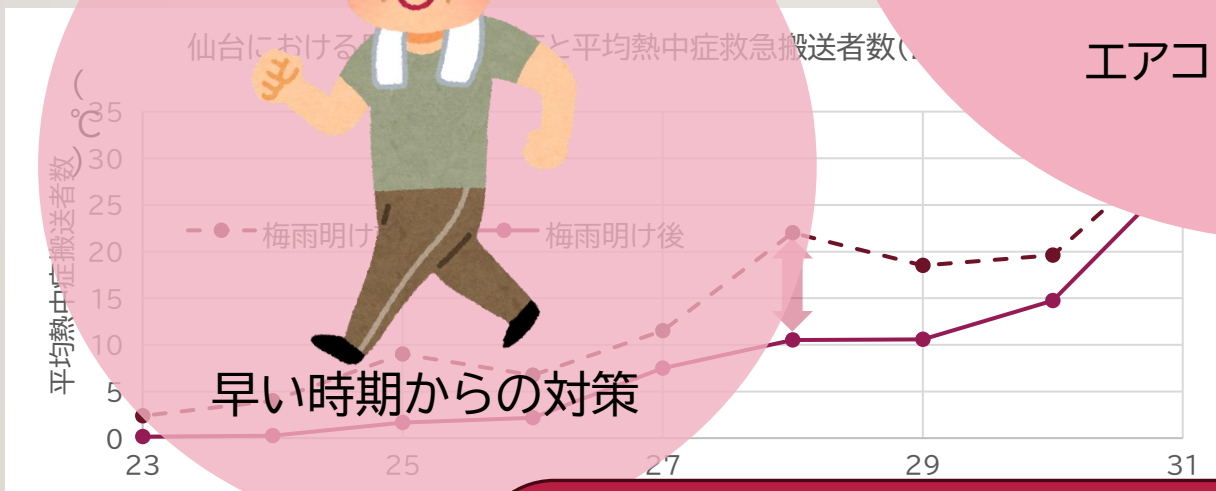


梅雨明け前後では梅雨明け前の方が救急搬送者数が多い

4 まとめ



かつての季節感覚と実際の暑さとのギャップの増大も



×: 本格的な暑い夏を迎えてから
 ●: 5月、6月の早い時期から

4 まとめ



啓発資材



研修会



予防行動

熱中症リスクの低減につなげていきたい

【普及啓発】

来館、施設見学対応時やイベントにおける
ブース出展の機会を活用した体感調査



(1)環境情報センター来館者での体感調査結果

あなたが感じる「きこうへんどう」にシールをはりましょう

かん きこうへんどう
～あなたが感じる気候変動～

ここにヘンだよ!? 日本列島

さくら かいが 桜の開花 開花時期が変わった... など

なつ あつ 夏の暑さ 暑さがひどくなった... など

あめ ふ かた たいふう 雨の降り方・台風 大雨や大型台風が増えた、雨が少なくなった... など

ゆき ふ かた 雪の降り方 少なくなった、多くなった、時期が変わった... など

夏の暑さが最も多くの票を集め、雨の降り方・台風が続く結果に

(2) 施設見学時の大学生の体感調査結果

2025年11月12日、保健環境センター視察見学の東北大学大学院環境科学研究科の学生さん38名にあなたが感じる気候変動、「ここがヘンだよ!?日本列島」のシートにシールを貼っていただきました。

結果は・・・

- 桜の開花: 0ポイント
- 夏の暑さ: 35ポイント
- 雨の降り方・台風: 10ポイント
- 雪の降り方: 16ポイント

かん きこうへんどう
～あなたが感じる気候変動～
にほんれっとう

ここがヘンだよ!? 日本列島

さくら かいが
桜の開花 開花時期が変わった... など

なつ あつ
夏の暑さ 暑さがひどくなった... など

あめ ふ かた たいふう
雨の降り方・台風 大雨や大型台風が増えた、雨が少なくなった... など

ゆき ふ かた
雪の降り方 少なくなった、多くなった、時期が変わった... など

桜の開花時期には特に違和感を感じていない状況が浮彫に⇒世代間での違いか

(3) イベントにおけるブース出展での体感調査結果



夏の暑さが最も多くの票を獲得、各場面に投票あり

今後の取組予定

令和8年度取組(計画)

◆ 調査研究

- ・WBG T測定器を用いた屋内外の環境測定と遮熱対策の効果等調査
- ・熱中症予防啓発に向けた宮城県内の暑熱に関するデータの分析
(例:複数年でのデータ整理、地域特性の把握など)

◆ 普及啓発

- ・既存研修会等の場を活用した出張啓発
(高齢者や乳幼児に関わる機会の多い方々、屋外作業の多い業態の研修会等での啓発)
- ・社会教育活動機会の活用
(簡易測定器で計測する体験等も取り入れた啓発)
- ・施設見学やイベントでのブース出展機会の活用